

大会成績

(各部門3位まで掲載。敬称略。●内の数字は順位)

区分	氏名	所属(住所)	記録
男子の部	38● ①江本 英卓	遠野市	3時間39分1秒
	②高橋 伸也	八幡平市	3時間47分37秒
	③山田 高志	TECNICA	4時間5分45秒
	11● ①田子 未知瑠	滝沢市	1時間4分6秒
	②伊藤 大智	北上市	1時間7分1秒
女子の部	38● ①山ノ内 はるか	宮城県仙台市	4時間36分5秒
	②鈴木 絵里	秋田県能代市	4時間57分33秒
	③佐々木 寿江	宮城県仙台市	5時間11分4秒
	11● ①柴田 雪子	秋田県秋田市	1時間9分35秒
	②松田 沙也加	宮城県美里町	1時間13分27秒
	③高橋 洋子	八幡平市	1時間19分54秒



選手を応援する七時雨山の登山者たち



スタート前の選手を盛り上げた日本を代表するパラグライダー扇澤郁氏

第4回七時雨マウンテントレイルフェスは6月11日から12日の2日間にわたり行われました。このイベントは、七時雨山や田代山、鹿角街道などに足を運んで地域を知ってもらい、将来的に地域活性化へとつなげていくことを目的に企画されています。そのメインイベントであるトレイルランニングレース「カルデラトレイル」が12日、田代平高原七時雨山荘前を発着点とするコースで開催されました。

当日は、全国から高校生以上のランナー約400人が出場。恵まれた天候の下、家族や友人の大声援を受けながら七時雨の大自然の中を走り抜けました。

各種目の結果は、次ページのとおりです。

第4回七時雨マウンテントレイルフェスは、競技に参加した400人近くの選手や大会運営・ボランティアスタッフのおかげで盛大に開催でき、大変感謝しています。来年は5周年という節目の年を迎えることから、「5」にちなんだイベントにしたいと考えています。具体的には、選手から要望のあった、38キロコースと11キロコースの中間距離コース増設を検討し、500名の選手が参加できる大会としていきたい。その実現のためには、ボランティアスタッフがさらに必要となります。市民の皆さんのご協力をお願いしたいです。

また、本年は7団体の個人や企業に出品いただき、競技を終えた選手や来場者に好評でした。次回は、さらに出店者数を増やして、参加する選手や大会を見に来た市民の皆さんにも楽しめるお祭りにしていきます。

七時雨マウンテントレイルフェス実行委員会
畠山 城司 会長七時雨トレイルフェスを
地元で深く根付かせたい

競技を終えた選手やボランティアスタッフにそばを無料で振る舞う七時雨ロマンの会の皆さん



各給水所では、選手が携帯したコップを利用し、なるべくゴミを出さない環境に配慮した取り組みを実施